

坂出市における高齢者を取り巻く現状

1 高齢者の現状について

(1) 人口等の状況

本市の総人口の推移をみると、2015(平成27)年の54,896人から、2020(令和2)年には52,563人と2,333人減少しています。また、年齢3区分人口の状況を見ると、年少人口および生産年齢人口ともに年々減少しています。一方、高齢者人口については、2017(平成29)年をピークに減少していますが、高齢化率は年々上昇しており、2020(令和2)年には34.5%となっています。

人口の推移状況

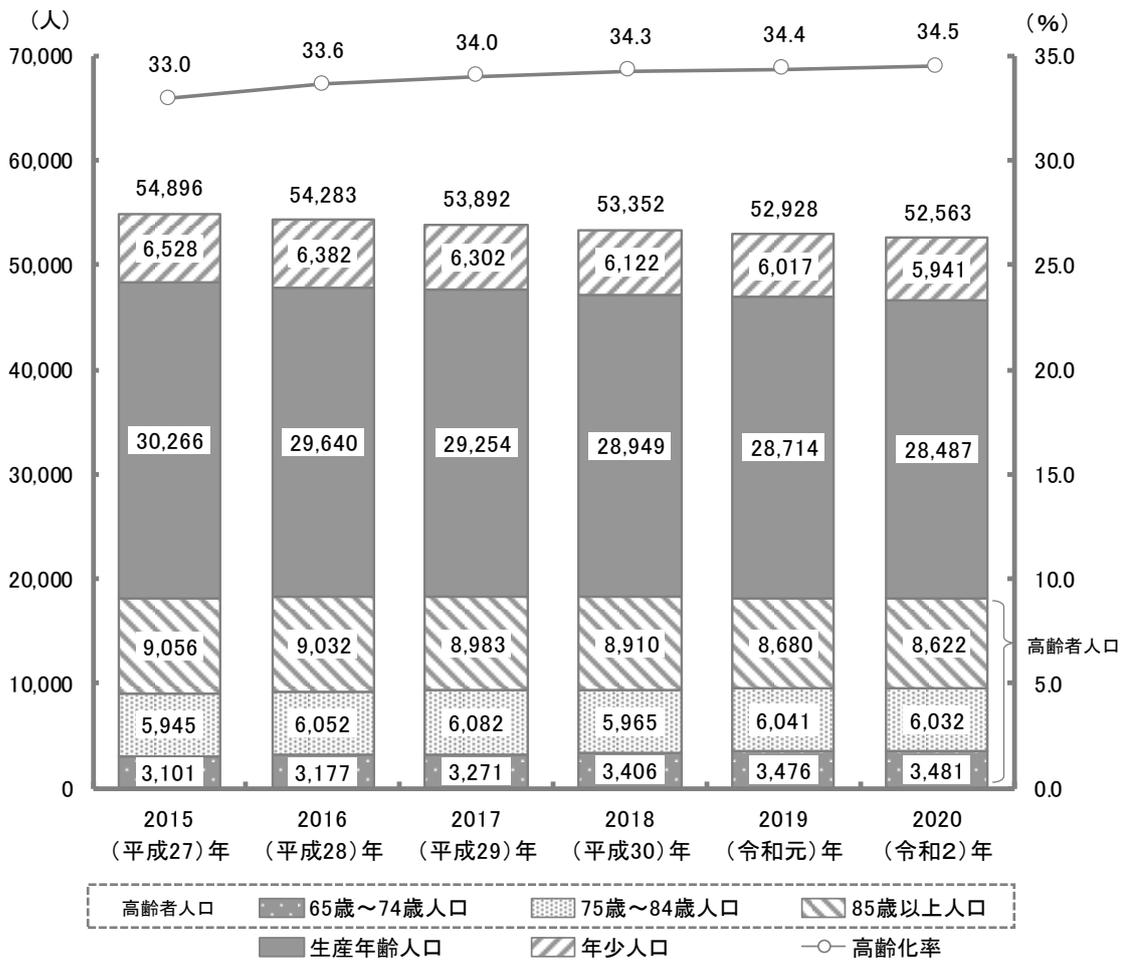
単位：人

区分	2015 (平成27)年	2016 (平成28)年	2017 (平成29)年	2018 (平成30)年	2019 (令和元)年	2020 (令和2)年
総人口	54,896	54,283	53,892	53,352	52,928	52,563
年少人口 (0歳～14歳)	6,528	6,382	6,302	6,122	6,017	5,941
構成比	11.9%	11.8%	11.7%	11.5%	11.4%	11.3%
生産年齢人口 (15歳～64歳)	30,266	29,640	29,254	28,949	28,714	28,487
構成比	55.1%	54.6%	54.3%	54.3%	54.3%	54.2%
高齢者人口	18,102	18,261	18,336	18,281	18,197	18,135
構成比	33.0%	33.6%	34.0%	34.3%	34.4%	34.5%
(65歳～74歳)	9,056	9,032	8,983	8,910	8,680	8,622
構成比	16.5%	16.6%	16.6%	16.7%	16.4%	16.4%
(75歳～84歳)	5,945	6,052	6,082	5,965	6,041	6,032
構成比	10.8%	11.1%	11.3%	11.1%	11.4%	11.5%
(85歳以上)	3,101	3,177	3,271	3,406	3,476	3,481
構成比	5.7%	5.9%	6.1%	6.4%	6.5%	6.6%

資料：住民基本台帳【各年10月1日現在】

※2020(令和2)年は4月1日現在

人口の推移状況



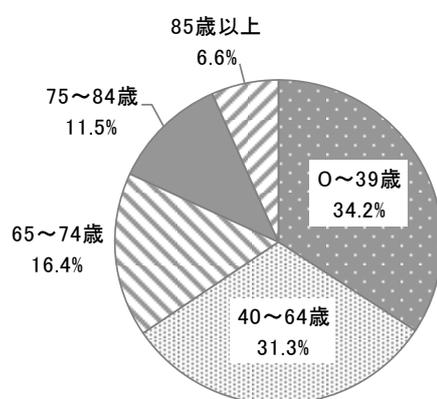
資料：住民基本台帳【各年10月1日現在】
 ※2020(令和2)年は4月1日現在

(2) 高齢者等の状況

2020（令和2）年における高齢者の状況をみると、65歳以上の高齢者数は18,135人となっており、そのうち65～74歳の前期高齢者数が8,622人、75歳以上の後期高齢者数が9,513人となっています。

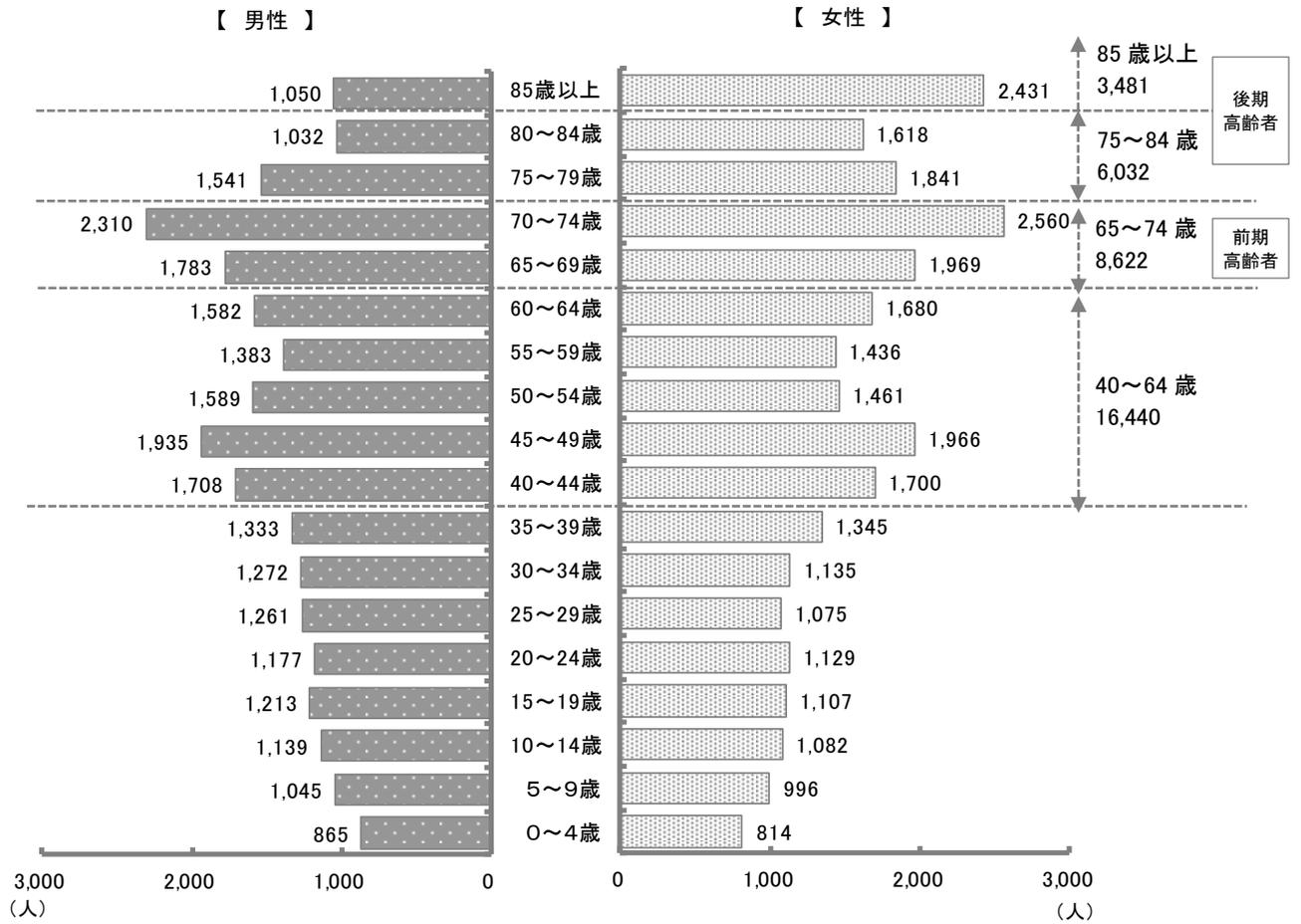
人口構成状況

区分		人口（人）	割合（％）
0～39歳		17,988	34.2
40～64歳		16,440	31.3
65歳以上（高齢者）		18,135	34.5
前期高齢者	65～74歳	8,622	16.4
後期高齢者	75～84歳	6,032	11.5
	85歳以上	3,481	6.6
合計		52,563	



資料：住民基本台帳【2020（令和2）年4月1日現在】

人口構成状況



資料：住民基本台帳【2020（令和2）年4月1日現在】

高齢化率の状況を全国および香川県全体と比較すると、本市の高齢化率は高い状況が続いています。

高齢化率の推移比較

単位：人

区分	2005（平成17）年	2010（平成22）年	2015（平成27）年	
	高齢化率	高齢化率	高齢者数	高齢化率
全国	20.2%	23.0%	33,465,441	26.6%
香川県	23.3%	25.8%	286,296	29.9%
坂出市	26.3%	29.1%	18,133	34.3%

資料：国勢調査

高齢化率の比較（県内8市）

単位：%

項目	坂出市	高松市	丸亀市	善通寺市	観音寺市	さぬき市	東かがわ市	三豊市
高齢化率	34.3	27.0	27.4	29.0	32.2	34.1	39.5	34.3

資料：国勢調査【2015（平成27）年】

(3) 世帯の状況

世帯の推移をみると、65歳以上の世帯員のいる世帯は、世帯数および一般世帯に占める割合ともに増加しており、2015（平成27）年には52.2%となっています。また、高齢夫婦世帯、高齢単身者世帯についても世帯数、一般世帯に占める割合ともに増加しています。

世帯の推移

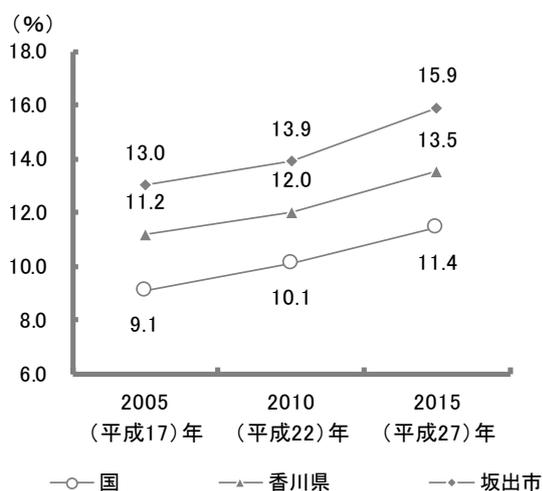
単位：世帯，%

区分		2005（平成17）年		2010（平成22）年		2015（平成27）年	
		世帯数	一般世帯に占める割合	世帯数	一般世帯に占める割合	世帯数	一般世帯に占める割合
一般世帯	国	49,062,530	100.0	51,842,307	100.0	49,062,530	100.0
	香川県	375,634	100.0	389,652	100.0	397,602	100.0
	坂出市	20,950	100.0	21,344	100.0	21,294	100.0
65歳以上の世帯員のいる世帯	国	17,204,473	35.1	19,337,687	37.3	49,062,530	40.7
	香川県	152,463	40.6	162,455	41.7	180,429	45.4
	坂出市	9,660	46.1	10,205	47.8	11,109	52.2
高齢夫婦世帯	国	4,487,042	9.1	5,250,952	10.1	49,062,530	11.4
	香川県	42,075	11.2	46,830	12.0	53,781	13.5
	坂出市	2,719	13.0	2,977	13.9	3,379	15.9
高齢単身者世帯	国	3,864,778	7.9	4,790,768	9.2	49,062,530	11.1
	香川県	33,087	8.8	38,301	9.8	48,194	12.1
	坂出市	2,234	10.7	2,495	11.7	3,058	14.4

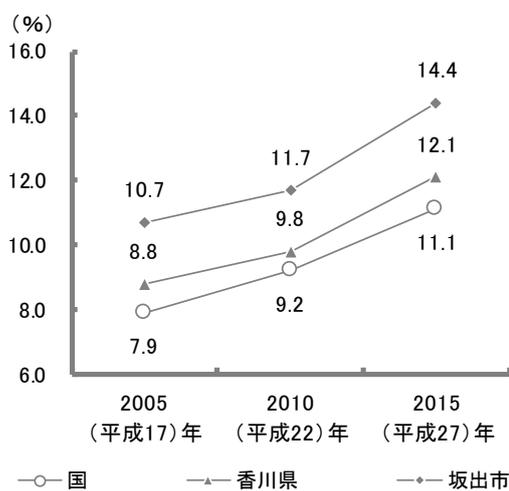
資料：国勢調査

※高齢夫婦世帯・・・夫65歳以上妻60歳以上の1組のみの一般世帯

高齢夫婦世帯割合の推移



高齢単身者世帯割合の推移



2 介護保険被保険者数・認定者数の現状について

(1) 介護保険被保険者の状況

介護保険被保険者の推移状況をみると、第1号被保険者は2018（平成30）年3月末をピークに減少しています。一方で、後期高齢者は年々増加しています。

介護保険被保険者の推移状況

単位：人

区分	2015 (平成27) 年3月末	2016 (平成28) 年3月末	2017 (平成29) 年3月末	2018 (平成30) 年3月末	2019 (平成31) 年3月末	2020 (令和2) 年2月末
第1号被保険者 (65歳以上)	17,880	18,118	18,217	18,224	18,150	18,024
前期高齢者 (65～74歳)	9,017	9,102	9,266	9,333	9,445	9,459
後期高齢者 (75歳以上)	8,863	9,016	8,951	8,891	8,705	8,565

資料：見える化システム

厚生労働省【「介護保険事業状況報告」年報（平成30、令和元年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）】

(2) 要支援・要介護認定者の状況

要支援・要介護認定者の推移状況をみると、2020（令和2）年2月末で3,522人となっています。

要支援・要介護認定者数と認定率の推移

単位：人

区分	認定者数						
	2015 (平成27) 年3月末 (17,880)	2016 (平成28) 年3月末 (18,118)	2017 (平成29) 年3月末 (18,217)	2018 (平成30) 年3月末 (18,224)	2019 (平成31) 年3月末 (18,150)	2020 (令和2) 年2月末 (18,024)	
第1号被保険者	要支援1	678	733	754	775	795	800
	要支援2	508	520	539	552	604	629
	要介護1	711	666	683	688	695	723
	要介護2	432	403	414	408	425	420
	要介護3	339	360	350	337	324	301
	要介護4	338	337	331	353	370	359
	要介護5	183	233	227	273	230	242
	小計	3,189	3,252	3,298	3,386	3,443	3,474
第2号被保険者	要支援1	3	7	9	7	3	10
	要支援2	9	9	15	11	12	10
	要介護1	13	5	4	5	9	5
	要介護2	8	12	11	11	12	13
	要介護3	4	3	7	7	5	3
	要介護4	5	5	4	4	4	3
	要介護5	6	4	5	3	5	4
	小計	48	45	55	48	50	48
合計	3,237	3,297	3,353	3,434	3,493	3,522	

資料：見える化システム〔（）本市の第1号被保険者数〕
厚生労働省【「介護保険事業状況報告」年報（平成30、令和元年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）】

認定率は年々上昇しており、2020（令和2）年2月末で19.3%となっています。

単位：%

区分		認定率					
		2015 (平成27) 年3月末 (17,880)	2016 (平成28) 年3月末 (18,118)	2017 (平成29) 年3月末 (18,217)	2018 (平成30) 年3月末 (18,224)	2019 (平成31) 年3月末 (18,150)	2020 (令和2) 年2月末 (18,024)
第1号被保険者	要支援1	3.8	4.0	4.1	4.3	4.4	4.4
	要支援2	2.8	2.9	3.0	3.0	3.3	3.5
	要介護1	4.0	3.7	3.7	3.8	3.8	4.0
	要介護2	2.4	2.2	2.3	2.2	2.3	2.3
	要介護3	1.9	2.0	1.9	1.8	1.8	1.7
	要介護4	1.9	1.9	1.8	1.9	2.0	2.0
	要介護5	1.0	1.3	1.2	1.5	1.3	1.3
	合計	17.8	17.9	18.1	18.6	19.0	19.3

資料：見える化システム

厚生労働省【「介護保険事業状況報告」年報（平成30, 令和元年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）】

認定者の割合の推移状況をみると、要支援1、要支援2の割合が経年的にみて緩やかに上昇し、2020（令和2）年2月末には41.1%となっています。

また、認定者の割合を県・他市と比較すると、要支援1の割合が最も高くなっています。

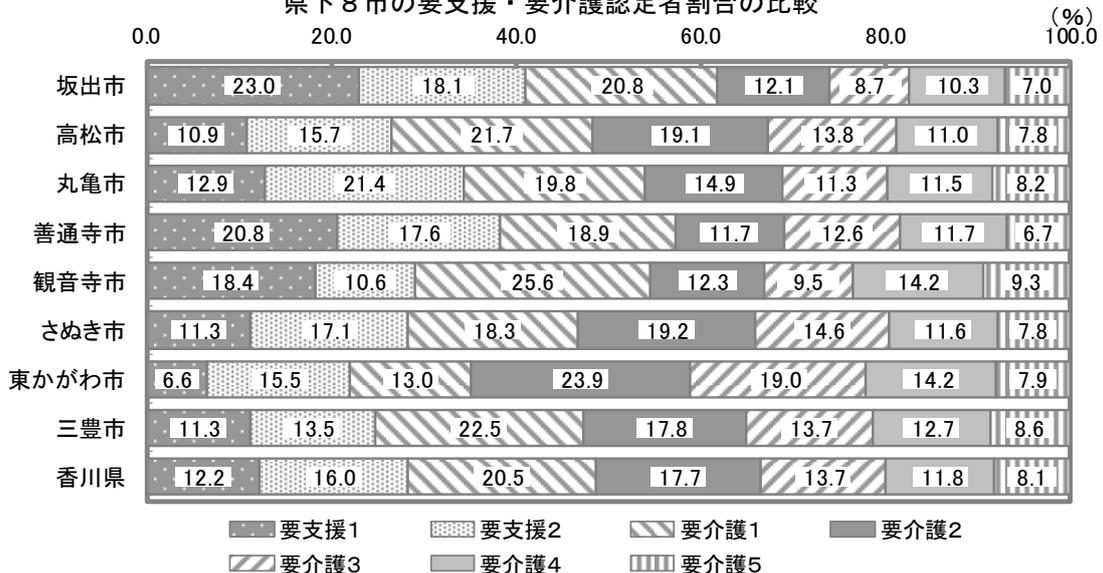
要支援・要介護認定者数と認定者割合の推移（上段：人，下段：%）

区分		認定者数					
		2015 (平成27) 年3月末	2016 (平成28) 年3月末	2017 (平成29) 年3月末	2018 (平成30) 年3月末	2019 (平成31) 年3月末	2020 (令和2) 年2月末
第1号被保険者	要支援1	678	733	754	775	795	800
		21.3	22.5	22.9	22.9	23.1	23.0
	要支援2	508	520	539	552	604	629
		15.9	16.0	16.3	16.3	17.5	18.1
	要介護1	711	666	683	688	695	723
		22.3	20.5	20.7	20.3	20.2	20.8
	要介護2	432	403	414	408	425	420
		13.5	12.4	12.6	12.0	12.3	12.1
要介護3	339	360	350	337	324	301	
	10.6	11.1	10.6	10.0	9.4	8.7	
要介護4	338	337	331	353	370	359	
	10.6	10.4	10.0	10.4	10.7	10.3	
要介護5	183	233	227	273	230	242	
	5.7	7.2	6.9	8.1	6.7	7.0	
合計	3,189	3,252	3,298	3,386	3,443	3,474	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

資料：見える化システム

厚生労働省【「介護保険事業状況報告」年報（平成30,令和元年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）】

県下8市の要支援・要介護認定者割合の比較



資料：見える化システム【2020（令和2）年2月末時点月報】

認定率の状況を他市と比較すると、他市と同様に上昇しています。また、2015（平成27）年3月末からの伸び率は2番目に高い状況となっています。

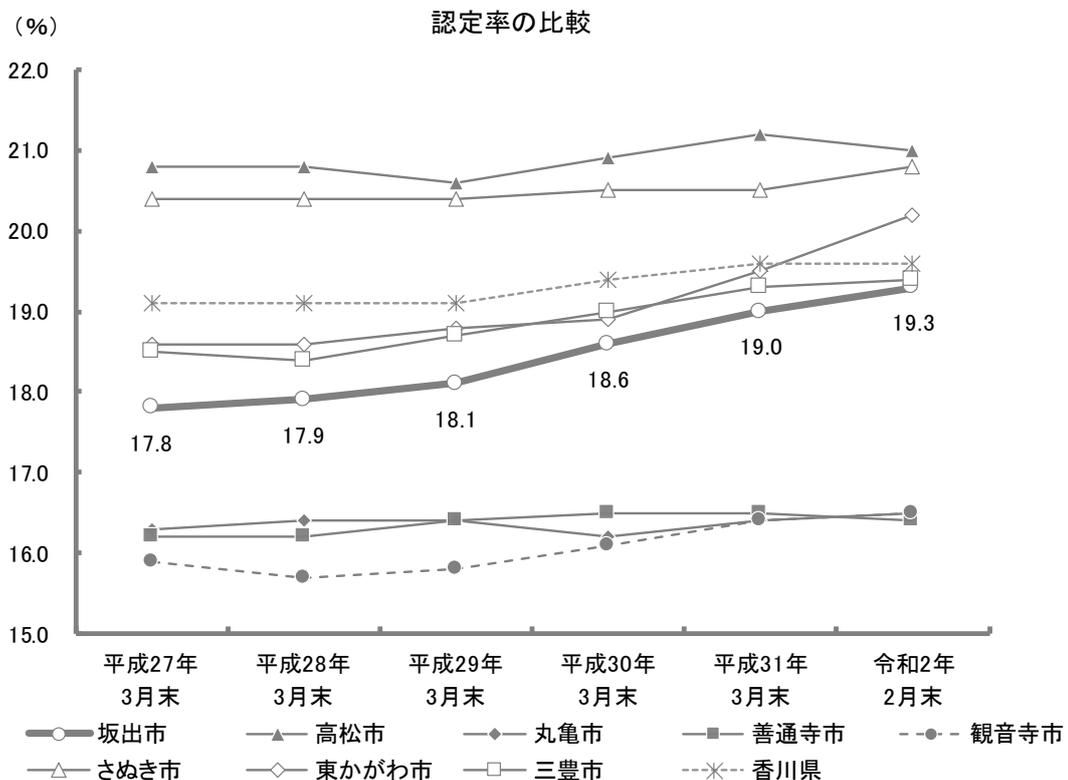
県の認定率に比べ低い水準で推移しているものの、2020（令和2）年2月末では、0.3ポイントの差となっています。

認定率の比較

項目	2015 (平成27) 年3月末	2016 (平成28) 年3月末	2017 (平成29) 年3月末	2018 (平成30) 年3月末	2019 (平成31) 年3月末	2020 (令和2) 年2月末
坂出市	17.8	17.9	18.1	18.6	19.0	19.3
高松市	20.8	20.8	20.6	20.9	21.2	21.0
丸亀市	16.3	16.4	16.4	16.2	16.4	16.5
善通寺市	16.2	16.2	16.4	16.5	16.5	16.4
観音寺市	15.9	15.7	15.8	16.1	16.4	16.5
さぬき市	20.4	20.4	20.4	20.5	20.5	20.8
東かがわ市	18.6	18.6	18.8	18.9	19.5	20.2
三豊市	18.5	18.4	18.7	19.0	19.3	19.4
香川県	19.1	19.1	19.1	19.4	19.6	19.6

資料：見える化システム

厚生労働省【「介護保険事業状況報告」年報（平成30、令和元年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）】



資料：見える化システム

厚生労働省【「介護保険事業状況報告」年報（平成30、令和元年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）】

3 日常生活圏域について

(1) 第8期計画における日常生活圏域

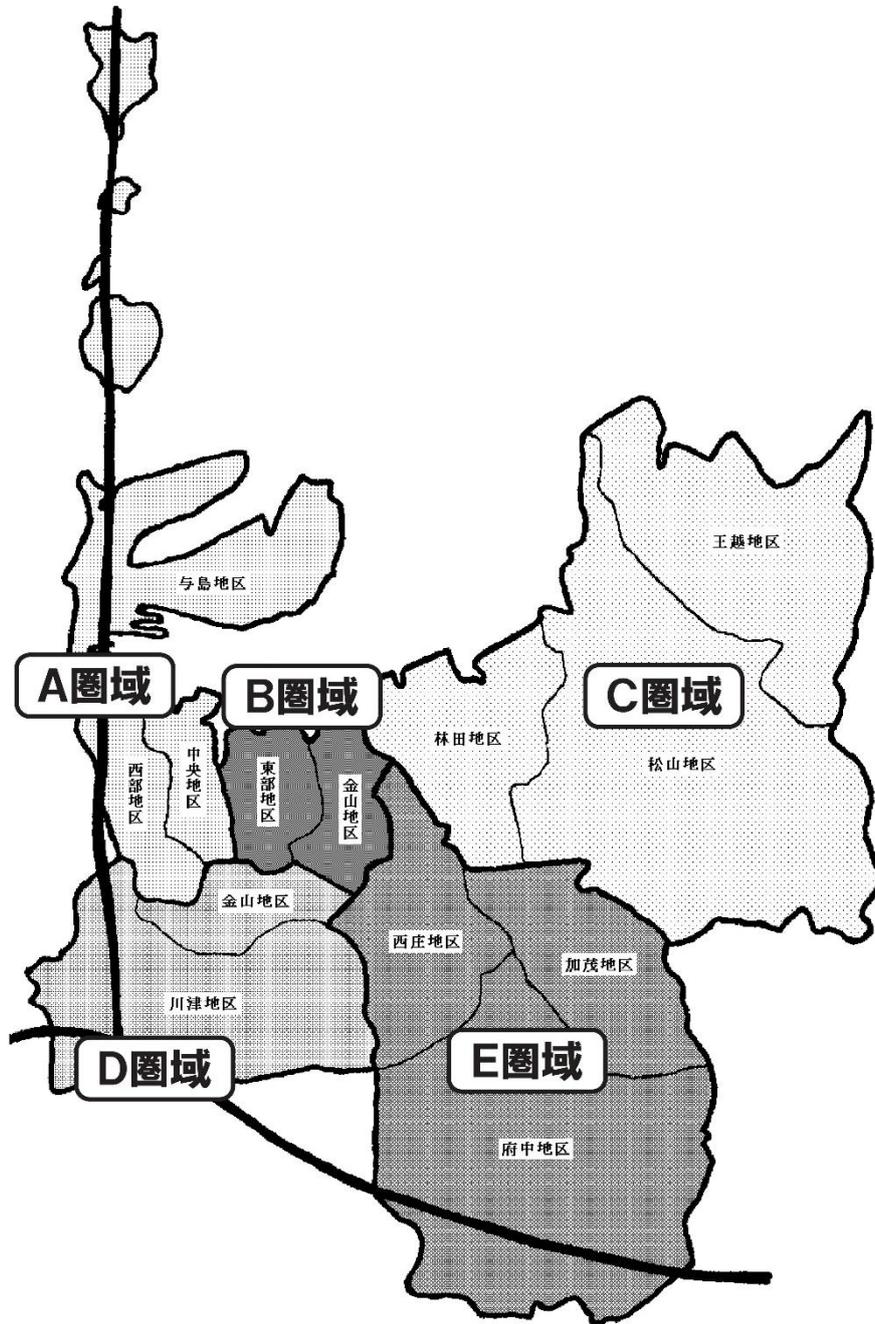
第3期計画から現在の日常生活圏域（5圏域）を設定し、地域密着型サービス事業所等の基盤整備や日常生活圏域ニーズ調査による地域分析に基づき、高齢者福祉事業など各種事業を行ってきました。

引き続き、第8期計画における圏域の設定についても、中学校区を基本（坂出中学校区および白峰中学校区が広範囲に及ぶため、両校区を2区に区分）として、地域包括ケアシステムの深化・推進に取り組みます。

第8期における日常生活圏域

圏域	町名					
【A圏域】 与島・西部・中央地区	川崎町 常盤町 新浜町 沙弥島 西大浜北	坂出町 八幡町 富士見町 与島町 西大浜南	御供所町 白金町 文京町 岩黒	宮下町 寿町 青葉町 櫃石	中央町 本町 駒止町 番の州町	築港町 元町 瀬居町 沖の浜
【B圏域】 東部・金山（江尻町） 地区	京町 入船町	室町 谷町	旭町 江尻町	横津町	久米町	昭和町
【C圏域】 林田・松山・王越地区	林田町	神谷町	高屋町	青海町	大屋富町	王越町
【D圏域】 金山（江尻町を除く） ・川津地区	池園町 川津町	大池町	花町	小山町	笠指町	福江町
【E圏域】 西庄・加茂・府中地区	西庄町	加茂町	府中町			

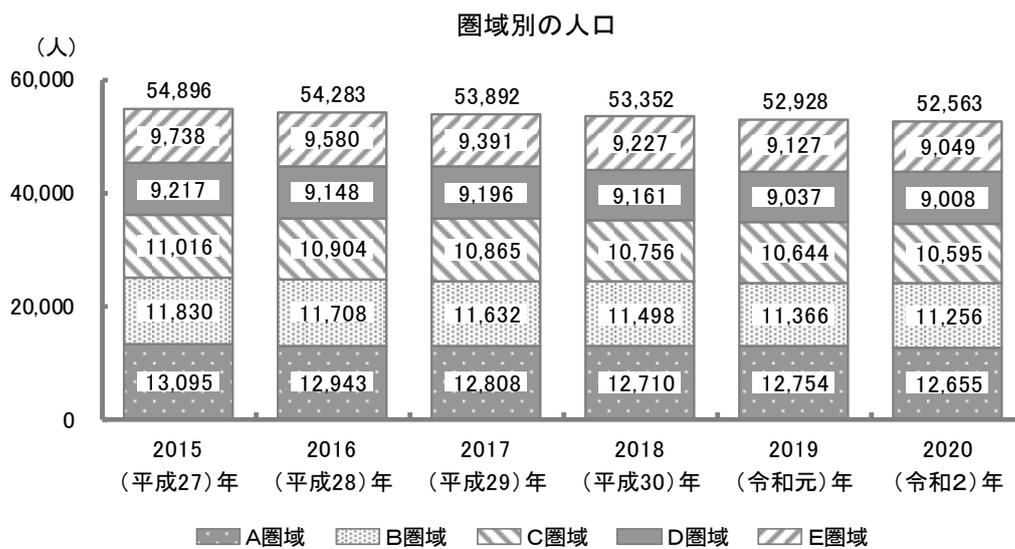
《 日常生活圈域图 》



(2) 日常生活圏域の状況

① 圏域別の人口

圏域別の人口は、2015（平成27）年に比べ、すべての圏域で減少しています。2015（平成27）年から2020（令和2年）年にかけての減少率が最も高いのはE圏域で5.5%減、最も低いのはD圏域で1.5%減となっています。

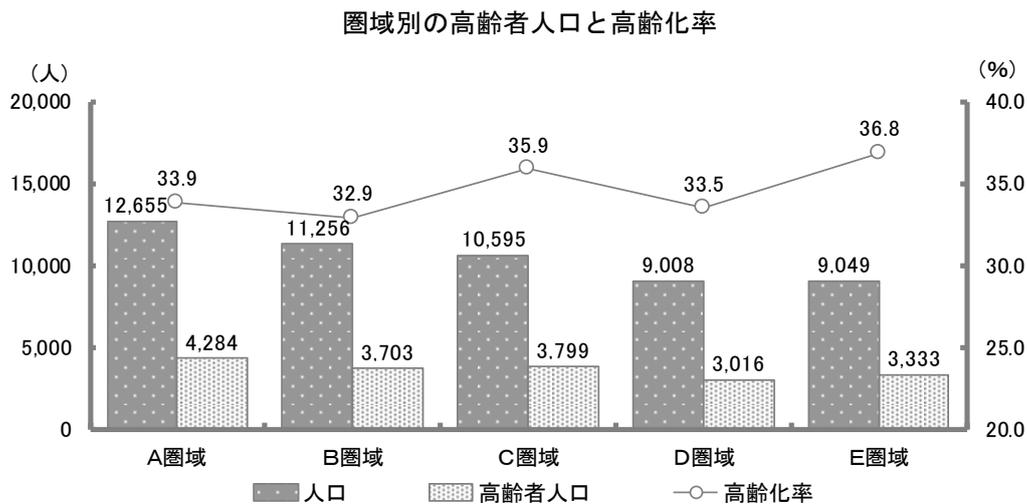


資料：住民基本台帳【各年10月1日現在】
※2020(令和2)年は4月1日現在

② 圏域別の高齢者人口と高齢化率

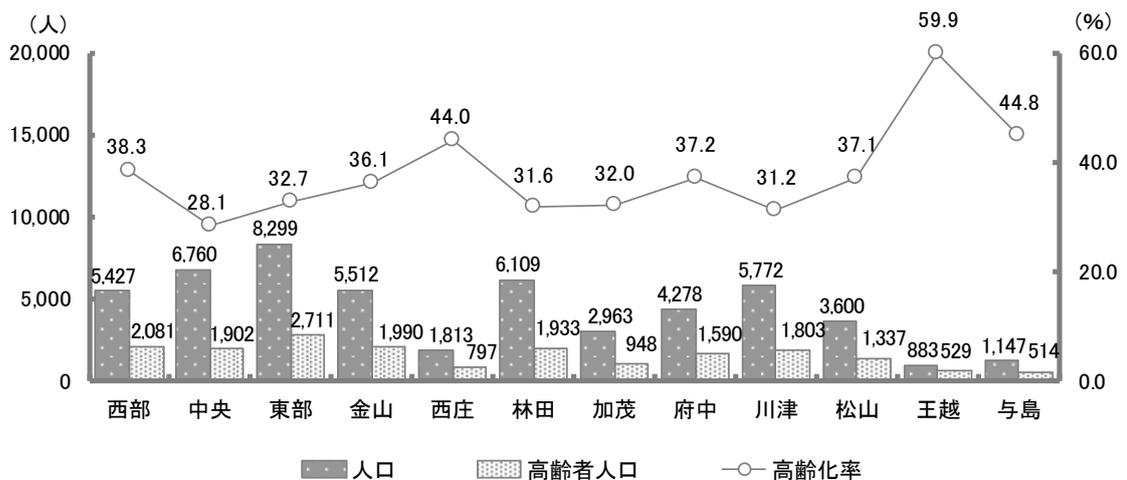
圏域別の人口は、A圏域が12,655人と最も多く、次にB圏域が11,256人となっています。高齢者人口はA圏域が4,284人と最も多く、次いでC圏域が3,799人となっています。

また、高齢化率はE圏域の36.8%が最も高く、B圏域の32.9%が最も低くなっています。



資料：住民基本台帳【2020（令和2）年4月1日現在】

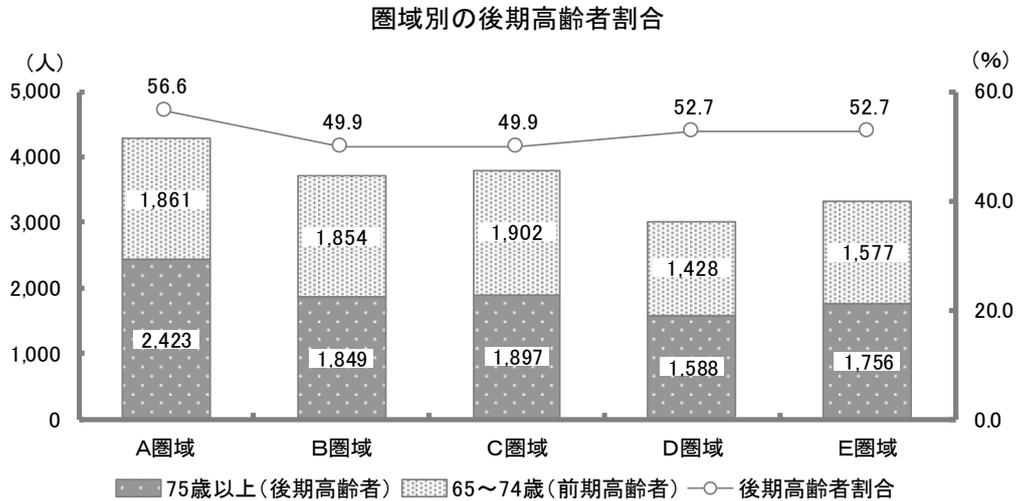
【参考】地区別の高齢者人口と高齢化率



資料：住民基本台帳【2020（令和2）年4月1日現在】

③ 圏域別の後期高齢者割合

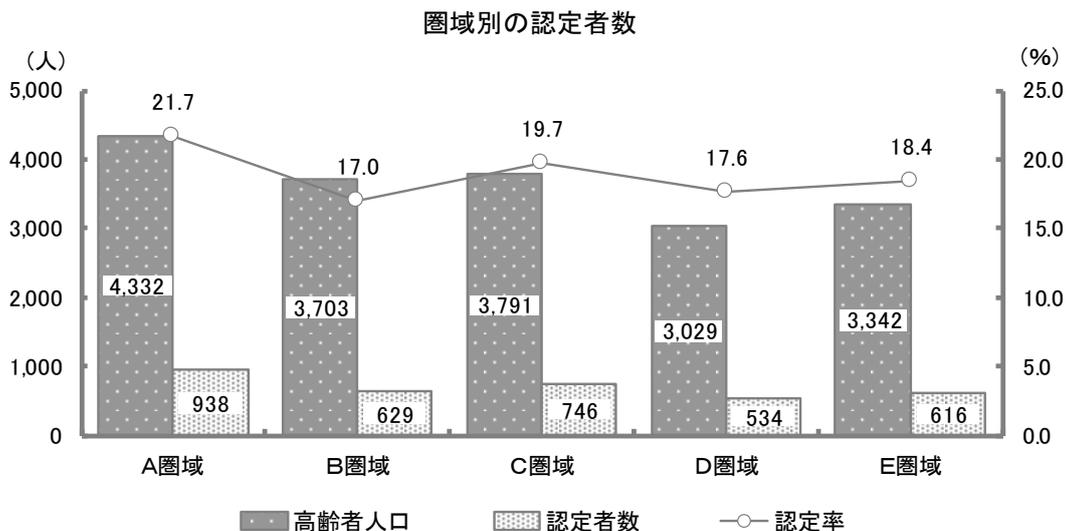
圏域別の後期高齢者割合はA圏域が56.6%と最も高く、B圏域、C圏域が49.9%と最も低くなっています。



資料：住民基本台帳【2020（令和2）年4月1日現在】

④ 圏域別の認定者数

圏域別の認定者数はA圏域が938人と最も多く、次いでC圏域が746人となっています。



資料：住民基本台帳【2020（令和2）年4月1日現在】
介護保険事業状況報告書【2020（令和2）年4月末日現在】